

# まちみらい ニュース News

Vol.41

編集 (財)まちみらい千代田  
〒101-0054  
千代田区神田錦町3-21ちよだプラットフォームスクウェア4階  
TEL3233-7555(代) FAX3233-7557  
http://www.chiyoda-days.jp



## 現代和紙作りの体験「和」と「洋」の融合 参加者募集

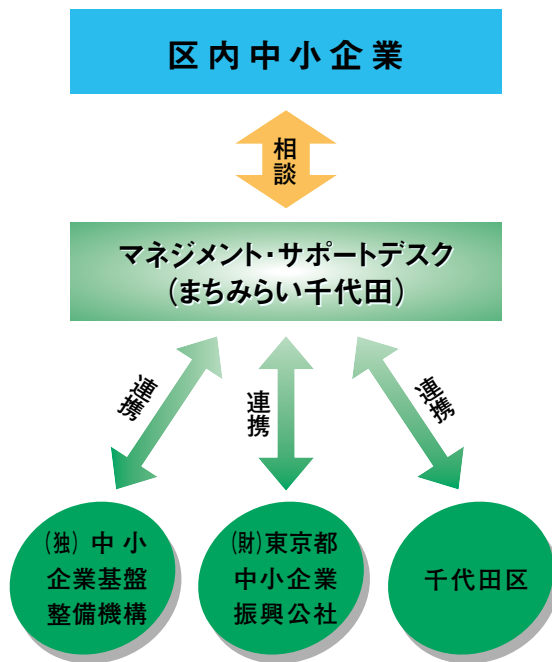
今回で3回目となる「創作和紙アート」ワークショップの参加者を募集します。和紙アートの第一人者・堀木エリ子氏指導のもと、クリスマスマスをテーマにオリジナル和紙を作ってみませんか。今回体験していただくのは、初めての方でも簡単にできる手法です。また大学生によるサポートもありますので、安心してご参加いただけます。

日程 9月20日(土)～21日(日)  
行程 20日＝午前8時30分バスで区役所発、嬬恋村到着後にじゃがいもを収穫。  
21日＝嬬恋村郷土料理講習会に参加、午後6時頃区役所着。  
宿泊 区立嬬恋自然休養村(群馬県嬬恋村)  
※相部屋になる場合があります。  
費用 大人9,000円、小人(小学生以下)5,000円  
対象 区内在住・在勤・在学者で2名以上5名以内のグループ。  
定員 30名(申込多数の場合は抽選)  
申込み 標題を「農業体験希望」とし、参加者全員の郵便番号・住所・氏名・年齢・性別・電話番号・靴のサイズ(以上必須)、在勤・在学者の場合は勤務先・学校名を明記のうえ、はがき・FAX(3233-7557)またはメール(bunka@mm-chiyoda.or.jp)にてお申し込み下さい。電話(☎3233-3222)でのお申し込みも可能です。  
締切 9月5日(金)必着  
問合せ 文化振興グループ

対象 区内在住・在勤・在学者(小学生以上)※小学3年生以下は保護者同伴  
参加費 無料  
定員 120名(各日60名・先着順)  
申込み 申し込みチラシまたはハガキに、郵便番号・住所、氏名(フリガナ)、年齢(学年)、性別、電話番号、勤務先・学校名(在勤・在学の場合)、参加希望日(4日/5日/どちらでも良い)を明記のうえ、郵送・FAX(3233-7557)にて「創

作和紙ワークショップ係」まで。ホームページからお申し込みいただけます。  
URL <http://chiyoda-days.jp>  
※申し込みチラシは各出張所等で入手可能です。  
※参加者の方には9月中旬に参加案内をお送りします。  
締切 9月12日(金)必着(ただし、定員になり次第締め切ります)。  
問合せ 文化振興グループ

## 区内企業支援のための「マネジメント・サポートデスク」がスタート



まちみらい千代田では、このほど財団法人東京都中小企業振興公社と業務提携協力の協定を結び(予定)、従来から提携関係にある独立行政法人中小企業基盤整備機構および千代田区とも協力して、区内中小企業の皆様のさまざまな経営課題解決を支援するための「マネジメント・サポートデスク」を開設しました。原材料高、株価低迷、金融不安などによって、最近の中小企業を取り巻く環境は厳し

くなる一方です。それに対応して、国・都をはじめとして様々な公的機関が支援制度を用意しています。が、実施機関や内容が多岐にわたっているために、適切な支援にたどり着くのが容易でない場合があります。そこで、企業経営についてお悩みの際には、まずは「マネジメント・サポートデスク」にご相談ください。相談内容をお聞きした後、適切な支援制度と、実施機関、担当部署・担当者などを紹介いたします。

※中小企業基盤整備機構は日本全国の中小企業を、東京都中小企業振興公社は東京都の中小企業をカバーする中小企業支援のための公的機関です。  
問合せ 商工振興グループ

- (相談例)
- ・新しく会社を創業したい
  - ・販路を拡大したい
  - ・技術開発をしたい
  - ・資金を調達したい
  - ・助成金や融資を受けたい
  - ・社員教育を行いたい
  - ・事業継承について相談したい
  - ・海外進出したい など

## 経営課題解決へ 適切な支援制度をご紹介します

## 嬬恋村で農業体験を 参加者募集

千代田区と姉妹都市提携を結んでいる群馬県嬬恋村で、農業体験(じゃがいもの収穫)や郷土料理講習会を通じて地元の皆さんと交流します。豊かな自然の中で、普段味わえない体験をしてみませんか。  
日程 9月20日(土)～21日(日)  
行程 20日＝午前8時30分バスで区役所発、嬬恋村到着後にじゃがいもを収穫。  
21日＝嬬恋村郷土料理講習会に参加、午後6時頃区役所着。  
宿泊 区立嬬恋自然休養村(群馬県嬬恋村)  
※相部屋になる場合があります。  
費用 大人9,000円、小人(小学生以下)5,000円  
対象 区内在住・在勤・在学者で2名以上5名以内のグループ。  
定員 30名(申込多数の場合は抽選)  
申込み 標題を「農業体験希望」とし、参加者全員の郵便番号・住所・氏名・年齢・性別・電話番号・靴のサイズ(以上必須)、在勤・在学者の場合は勤務先・学校名を明記のうえ、はがき・FAX(3233-7557)またはメール(bunka@mm-chiyoda.or.jp)にてお申し込み下さい。電話(☎3233-3222)でのお申し込みも可能です。  
締切 9月5日(金)必着  
問合せ 文化振興グループ



## 愛妻家の聖地で夏祭り ～つまごい祭りレポート～

群馬県嬬恋村は、標高2,000メートル級の山々が連なる高原地帯にあり、夏でも涼しく避暑地に最適な所です。千代田区とは昭和63年10月に姉妹提携をし、今年で姉妹提携締結20周年を迎えます。その間、スポーツや自然体験などを通じた様々な交流を行ってきました。その嬬恋村で、7月26日(土)、第28回「つまごい祭り」が盛大に開催され、たくさんの人々が訪れました。



会場では、アンパンマンショーや中学生による吹奏楽の演奏、つまごい踊り、勇壮な<sup>つげだいこ</sup>太鼓などが次々と披露され、祭りの雰囲気盛り上げていました。夕方からは、ビリーバンパンのコンサートが行われ、観客の中には懐かしそうに一緒に口ずさむ人々も見受けられました。クライマックスの大花火大会では、2,000発の趣向をこらした花火が打ち上げられました。会場前の川を隔てた打ち上げ場所から上がる花火は迫力満点。まちみらい千代田が協賛した花火「愛しきあわがつまよ」も夜空を鮮やかに彩り、観衆からは大きな歓声と拍手が湧き上がっていました。

取材：文化振興グループ



## まちみらい千代田のマンション支援 計画修繕調査費助成制度のご案内



まちみらい千代田では、マンションの共用部分の改修工事をお考えの管理組合には、工事前に、工事計画作成のための調査をお勧めしています。

この調査を行う際にかかる費用の一部をまちみらい千代田で助成いたします。対象となる建物 築8年を経過した区内分譲マンション

**助成対象経費** マンション共用部分の劣化診断(建物の防水、壁面、鉄部、電気設備、給排水設備等に関する診断)を含む調査委託費

**助成額** 調査にかかる費用の1/2で、かつ上限50万円まで。(千円未満は切捨て)

※助成は年度内1回限りとし、同一項目については、10年を経過するまで再申請できません。

※なお、本助成制度は予定件数に達し次第締め切らせていただきます。

この他にもマンション管理を支援する各種助成制度がありますので、お気軽にご相談ください。  
問合せ 居住支援グループ

### マンション無料相談会開催中 毎月第3水曜日午後

まちみらい千代田では、千代田マンション交流会と合同でマンションの無料相談会を開催しています。マンションの維持管理や管理組合の運営についての問題点その他様々な疑問に、財団の職員と交流会の役員がアドバイザーいたします。

日時 毎月第3水曜日午後3時～5時  
場所 まちみらい千代田会議室(神田錦町3-21ちよだプラットフォームスクウェア4階)  
※電話または窓口での相談も、随時受付けております。お気軽にご連絡ください。  
問合せ 居住支援グループ  
☎3233-3223 (ダイヤルイン)

### 分譲マンション調査 訪問ヒアリングにお伺いしています

まちみらい千代田では、築年数が概ね30年を経過している分譲マンションに対して、現在、訪問ヒアリング調査を行っています。この調査では、大規模改修や建替えに向けた取り組みの実態と、各種施策に対する要望などをお聞きしています。

訪問の際は、事前にご連絡いたしますので、ご協力をお願いいたします。  
※調査結果は報告書にまとめ、問合せ 居住支援グループ

年度内に各マンションへ郵送するほか、まちみらいニュースでもお伝えする予定です。  
※財団では集計分析した調査結果を、現在の助成制度や支援制度の見直しに利用します。また、調査結果をもとに新たな支援制度を検討し、区や都に対して提案するなどの働きかけをしていく予定です。  
問合せ 居住支援グループ

## 分譲マンションのQ&A Vol.19

### エレベーターの保守点検



#### ■保守点検

エレベーターの保守・点検は、メーカー系列のサービス会社と契約して定期的に行われるものですが、契約には「FM契約」と「POG契約」という二通りの方法があります。

#### ■FM契約

FM契約とはフルメンテナンス(Full Maintenance)契約のことで、一定契約料金を決めて、その範囲内で部品の交換・修理・点検などエレベーターを最良の状態に維持するという契約です。

個々の部品や修理費は保守会社の負担で行う。お任せパック契約”になっていきますので、部品交換・修理に対して

#### ■POG契約

消耗品の交換は保守会社の負担で行い、それ以外の部品交換、修理費は別途費用として請求されます。

ちなみにPOG契約のPとはParts(部品)、OはOil(オイル)、GはGrease(グリス)を指します。こうしたメンテナンス料金は建物の階層、サー

#### ■契約の選び方

どのメーカー系列のサービス会社でも、最初はPOG契約で、劣化し始める頃にFM契約に変更するというのは難しいようですので、FM契約を選ぶかPOG契約にするかは、よく検討して判断する必要があります。

竣工後数年は部品等も新品です。手間がかかりませんが、部品の交換があってもなくとも月の支払いが一定です。初期の割高感はありますが、現在の契約件数としては、FM契約の方がPOG契約に比べ若干多いようです。

### 第6回江戸登城ウォーク 参加者募集

江戸の昔に思いをはせながら、皇居を目指すウォーキング大会です。篤姫ゆかりの薩摩 鹿児島藩コースなど5つのコースがあります。(右の表をご覧ください)

日時 10月11日(土)午前8時～午後1時  
定員 1,500名(各コース300名)  
参加料 500円  
問合せ (社)日本ウォーキング協会 (☎5256-7855)

コース名	距離	スタート	ゴール
尾張 名古屋藩コース	12km	戸山公園	日比谷公園
紀伊 和歌山藩コース	17km	竹芝ふ頭公園	
常陸 水戸藩コース	13km	隅田公園	
薩摩 鹿児島藩コース	15km	聖蹟公園	
皇居一周コース	5km	日比谷公園	

### まちサポインタビュー① 神保町応援隊

今年で10周年を迎えた「千代田まちづくりサポート」。助成金を受けて活動する団体をご紹介していきます。

今年で助成回数3回目となった神保町応援隊は、神保町をいつもにぎやかで楽しい魅力のあるまちにするため、お祭りの応援や、地域コミュニケーション紙「おさんぽ神保町」の発行をしています。

先月4日から7日には、今年初の活動の目玉でもある「やすくに通り七夕まつり」が、靖国通り商店街連合会とのコラボレーションによって実現しました。お祭り期間中の応援隊は、まさに大活躍。浴衣姿のボランティアなど総勢約160名を動員し、各会場のイベントに協力しました。

白石春美隊長(写真・右)と下田祐治隊長(写真・左)に助成活動について伺いました。

応援隊の活動をはじめたきっかけは

「3年前すずらんまつり実行委員会を覗いているうちに、勤めているまち「神保町」の応援をしたくなったのがきっかけです。

「台風の中すずらん祭りを手伝ったときは、本当に大変なこともやっていたうちに楽しみに変わっちゃうのは不思議です。」

今後の活動は

「今年、11月のブックフェスティバルの応援と「神保町サミット」が大きな活動です。特に、神保町のまちをどのようにしていくか考える「神保町サミット」は是非成功させたいです。

将来の夢は

「将来は、企業スポンサーを得て、小エリアの自立した活動を続けていきたいです。そして、神保町応援隊の活動が他の地区にも影響を与えるような存在でありたいと思います。」

問合せ 企画総務グループ



竣工後数年は部品等も新品です。手間がかかりませんが、部品の交換があってもなくとも月の支払いが一定です。初期の割高感はありますが、現在の契約件数としては、FM契約の方がPOG契約に比べ若干多いようです。

長い目で見たときにどれだけの経費がかかるかを考え、FM契約にするか、POG契約にするかを決めるべきです。

問合せ 居住支援グループ

### 8月29日に防災イベント 飯田橋アイガーデンエアで

9月1日の「防災の日」に先立って飯田橋のアイガーデンエアで防災イベントが開催されます。どなたでも参加でき、当日は、消防署によるヘリコプター救助演習やはしご車への乗車体験、起震車などの防災体験を行います。

日時 8月29日(金) 午後2時～3時半  
場所 アイガーデンエア中央街区北側公開空地・ホテルメトロポリタンエンドモント前(飯田橋3-10-10)  
内容 麴町消防署によるヘリコプター等を使った救助・消防演習/各種防災体験(起震車、煙ハウス、水消火器訓練)/はしご車乗車体験/非常食炊き出し実演と試食など  
問合せ 三井不動産ビルマネジメント(株)飯田橋オフィス (☎5226-7210)

